

「転ばぬ先の杖」

▶こんなことやあんなこと、心配ではありませんか？

- 最近どうも足腰が弱ってきたんだけど、これからも畑仕事をし続けたいんだよ
- 認知症との忘れってどう違うのかしら？
- 近くの家から毎晩怒鳴り声が聞こえてくるんだけど…



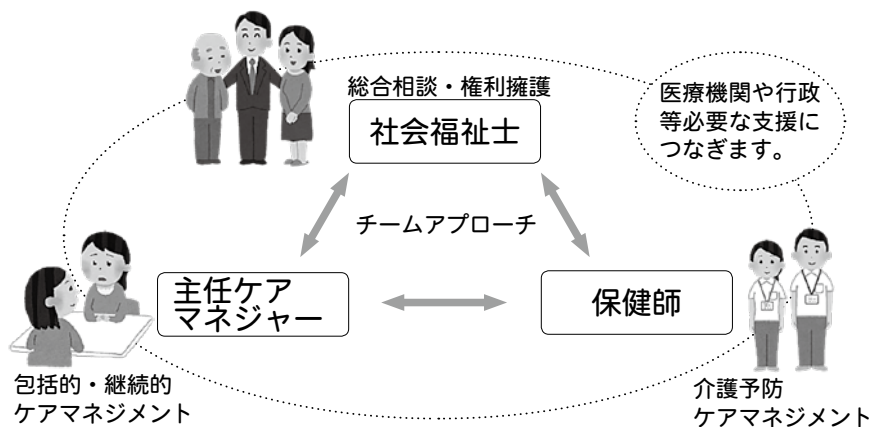
「住み慣れた小諸のまちで、ずっと元気に暮らしていきたい。」
しかし、年を重ねることによって起こる様々な「生活の困りごと」は、誰もが避けられない悩みの一つです。
そんな時、皆さんの身近な相談窓口として『地域包括支援センター』があります。

▶高齢者や支える皆さんのための身近な相談機関として

小諸市地域包括支援センターは市が設置し、小諸市社会福祉協議会に委託をしている総合相談窓口です。市内で暮らす高齢者や介護をしている家族、周りで支える地域の皆さんの困りごとや心配ごとの相談に応じています。相談はご自宅や病院など、身近な場所でお受けすることを基本としています。

▶総合的な相談窓口として

高齢者の「生活の困りごと」は介護や病気の療養、認知症、生活、虐待や消費者被害など様々なことが挙げられます。多岐にわたる相談内容に対し、保健師・看護師・社会福祉士・主任ケアマネジャー等の保健・医療・福祉の専門職が関係機関と共にチームを組み、連携しながら支援していきます。



▶望む暮らしを叶えるために

自分の生活の主役は「自分」です。その人が望む暮らしを叶えるために、自分らしい方法で困りごとが解決できるように一緒に考えていきます。高齢者自身や家族、地域の力とあわせて、公的なサービス（介護保険事業、日常生活支援総合事業等）や医療サービス、地域内の様々な社会資源を活用しながら、困りごとの解決につなげます。まずはお気軽に、お電話でご相談ください。

【相談・連絡先】

小諸市地域包括支援センター（野岸の丘総合福祉センター内）
☎ 26-2250

いくつになっても「私らしく暮らす」ための応援団

こんにちは
地域包括支援センターです

問 高齢福祉課 包括支援係

